

# 学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校  
 学校だより 7月号②  
 令和6年 7月19日  
 校長 楠山 小百合

☆：🐟🍷🍷☆ **いよいよ なつやすみ!!** ☆：🐟🍷🍷☆



梅雨明けも間近になり、プールからは子どもたちのにぎやかな声が聞こえてきます。今年は、林水泳教室から元オリンピック日本代表の砂間敬太選手はじめ3名のコーチをお招きして3・4年生の水泳教室を開催しました。砂間選手やコーチの見事な模範泳法に子どもたちは釘付け。「自分もお手本のような泳ぎがしたい」と練習にも熱が入っていました。



7月11日(木)には、学校給食をテーマにした食育につながる番組制作のため、J:COM湘南のスタッフの皆さんが、汐見台小の給食づくりや給食中の様子を撮影。当日の食材に使われたトルコナスを生産されている脇さんが、6年生の子どもたちと一緒に給食を召し上がられました。脇さんは「子どもたちに喜んで美味しく食べてもらえて嬉しいです」と笑顔でお話をしてくださいました。番組が放送される9月中旬(予定)が楽しみです。



さて、いよいよ明日から子どもたちの待ちに待っていた夏休みが始まります。いろいろな楽しい計画を立てている子も多いことでしょう。夏休みだからこそできることに大いに取り組んで、思い出に残る時間を過ごしてほしいと思います。熱中症の予防に十分気を付けながら、充実した夏休みが過ごせるよう、ご家庭のご協力もよろしくお願いいたします。



## 5年生『愛川ふれあいの村 キャンプ』7月5日(金)～6日(土)



今年から県立愛川ふれあいの村に場所を変えて行った5年生のキャンプ。心配された天気も曇一つない快晴。子どもたちは暑さにも負けず、2日間を笑顔で元気に楽しみました。

1日目は、自然を満喫しながらのネイチャーレクリエーション、みんなで協力したカレー作り、そして大盛り上がりのキャンプファイヤー。2日目は、すてきな模様の藍染め体験と組み紐づくりをしました。



子どもたちからは、「野外炊事でのカレー作り、ご飯を炊いているとき目が痛くなってギブアップしそうになったけれど、おいしいカレーができてうれしかった。キャンプでは、いつもとはちがって協力ができたから、行事だけでなく普段も最高のクラスにしていきたい。ファイヤーの時もすごく感動したけれど、それ以上にみんなで協力している場面に感動した。」という、振り返りの言葉もありました。

今年のキャンプは、「みんなで協力し合い、ルールをしっかり守って、自分たちで判断・行動すること」をめあてにして取り組んできました。キャンプで深まった友達との絆を大切にして、これからの学校生活にいかしていただきたいと思います。



## 『なぎさの子☆みんないっしょに夏の寺子屋』～コミュニティ・スクールだより～

今年度も学校運営協議会では、話し合ったことをもとに、より具体的な取り組みにしていきたいと考えて協議を進めています。その一つの取り組みとして、夏休みの子どもの居場所づくりをテーマに「夏の寺子屋」を今夏も実施します。この寺子屋は、地域の大人が子どもたちの居場所を作り、一緒に勉強したり、絵を描いたり、工作したり、本を読んだりする場です。夏休み中は、汐見台小学区青少年育成推進協議会との共催で松浪コミュニティセンター〔7/25(木)、31(水)〕と学校〔8/6(火)、22(木)〕で4回開きます。

7月17日(水)にお知らせと参加確認票を配付しました。お父さんが参加するときには、保護者の方が参加確認票に押印してあげてください。もちろん親子での参加も可能です。

